

レクリエーション企画書

【実施日時】 年 月 日 (: ~ :)

【担当者】 _____

【参加人数】 _____ 名

【企画名】

麻雀牌乗せゲーム

【レクリエーションの目的】

- ・手先を使って細かい動きを練習する
- ・集中して取り組むことで頭の働きを活発にする
- ・「できた！」と感ずることによって自信や楽しみを持ってもらう

【レクリエーションの効果】

- ・指先や腕を動かすことで日常動作がしやすくなる
- ・段階をクリアすることで達成感ややる気が高まる
- ・声をかけてもらうことで人とのつながりを感じやすくなる

【レクリエーションの内容】

- 1、テーブルの上に箱を2段に重ねて準備する
- 2、利用者は椅子に座り、目の前に並べられた麻雀牌を両手で挟んで持つ
- 3、まずは1段目の箱に麻雀牌を乗せる
- 4、次に2段目の箱に挑戦し、麻雀牌を乗せる
- 5、1段目の箱には「すごい！！」、2段目の箱には「とんでもなくすごい！！！」と表示して、成功したら大きく声をかけて盛り上げる

【実施中の注意点】

- ・無理に牌をつかませず、できる範囲で取り組んでもらう
- ・テーブルや箱がぐらつかないように安定させる
- ・周囲の人も応援しながら、楽しい雰囲気をつくる

【リスク管理】

- ・手が震えたり力が弱い方は、牌の数を調整する
- ・椅子から身を乗り出さないように声かけを行う
- ・麻雀牌が床に落ちた場合は、スタッフが回収する

【必要物品】

- ・麻雀牌(10個程度)
- ・箱(2段にできるもの)
- ・テーブル
- ・椅子(利用者1人分)
- ・励まし用の表示カード(「すごい！！」「とんでもなくすごい！！！」)

【動画】

